

平成24年度 但馬農業課題成果発表会

但馬地域の農業生産技術の向上と管内農家の営農活動を促進するため、当協議会専門部会並びに関係指導機関の担当者がテーマと課題を担い活動する。そのテーマと課題解決の挑戦結果および調査状況について発表し、論議の深まりと成果の共有化をはかり、営農指導体制のレベル向上に資する。

日時 平成25年 2月26日(火) 午後1時～4時頃

場所 JAたじま 総合営農センター 3階 大研修室
< 養父市八鹿町朝倉1141番地 >

主催 但馬広域営農団地運営協議会

後援 但馬県民局 但馬各市町 JAたじま 全農兵庫県本部

対象 生産部会 関係機関 協力メーカー 他

申込 所轄地域の JA営農生活センター または JA営農生産部・畜産部

内容

【専門部会】

・ 水稻部門

『但馬米栽培指導実行体制の活動について』
安田 佳弘氏 (JAたじま日高営農生活センター)

・ 畜産部門

『但馬地域における稲発酵粗飼料(WCS)の振興と利活用について』
出水 正紀氏 (豊岡農業改良普及センター 普及主査)

【試験研究機関】

『但馬地域におけるケイ酸資材の効用』
望月 証氏

(兵庫農林水産技術総合センター 農業技術センター 環境・病害虫部 主任研究員)

【広域実践】

『但馬地域におけるピーマンの炭疽病対策について』

藤原 弘樹氏 (ピーマン炭疽病対策本部事務局 <JAたじま営農課>)

< 発表の纏め・講評 >

永井 耕介氏 (北部農業技術センター 農業・加工流通部長)



< 事務局 >

但馬広域営農団地運営協議会
079-662-6458 fax079-662-6511
養父市八鹿町宿南2345番地